

株式会社 一条工務店

『一条レジデンス三河安城』(愛知県安城市) 『一条タワーレジデンス浜松』(浜松市中区)



ヒートポンプ給湯

贈呈理由

分譲マンションにおける熱源オール電化およびエコキュートの採用



一条レジデンス三河安城

株式会社一条工務店は「家は、性能。」をコンセプトに、戸建住宅で培ってきた安全・安心の住まいづくりをマンション事業においても展開している。東海道新幹線・東海道本線「三河安城」駅に近い立地の「一条レジデンス三河安城」に続き、「浜松」駅徒歩7分の立地に「一条タワーレジデンス浜松」を建設中。好立地は当然ながら、プロジェクトの大きな柱は、「免震構造・防災対策へのこだわり」。震災後も住み続けることができる住まいの実現を目指している。国土交通大臣認定取得による免震構造は、大きな揺れを穏やかでゆっくりとした揺れに変えるため、心理的なパニックや家具の転倒、

火災などの不安を軽減する。万が一ライフラインが途絶えても、復旧の目安である震災後72時間を基準に、各専用部へ1住戸あたり5A相当の電力供給が可能な自家発電装置の設置、飲料水約380ℓの給水を確保するなど、さまざまな防災対策が施されている。オール電化システムは、火を使わない安全性と災害時の復旧が早くライフライン確保に有利である点、さらには環境に優しい点から採用されている。災害時にはエコキュート貯湯タンク内の水が生活用水として利用でき、飲料用と合わせて700ℓ超の給水体制を実現。また、「一条タワーレジデンス浜松」では、一条工務店の戸建住宅でも好評な電気ヒートポンプ温水式の『全室床暖房システム』を、玄関ホール、浴室、収納スペース以外の住戸全体に標準装備。全室に床暖房を装備することで、冬場など急激な温度差により起こりやすいヒートショックの緩和にも効果がある。もちろん、省エネルギー対策等級

で最高等級「4」を取得しているため、光熱費も抑えることができる。快適で便利な日常生活を実現する「性能」とともに、災害などの非常時への備えもまた大切な「性能」である。一条工務店は、永住のためのマンション提供を目指している。

主な蓄熱設備導入実績

●一条レジデンス三河安城

所在地：愛知県安城市三河安城本町2-2-8

建築設計：浅井謙建築研究所(株)

建築施工：(株)奥村組

延床面積：10464.24㎡

竣工：2015年3月(新設)

蓄熱設備概要 エコキュート 370ℓ×90台(三菱電機)

●一条タワーレジデンス浜松

所在地：浜松市中区北寺島町216-11

建築設計：(株)南條設計室

建築施工：徳倉・須山建設共同企業体

延床面積：8302.11㎡

竣工：2015年9月(新設)

蓄熱設備概要 エコキュート 370ℓ×78戸(三菱電機)・温水式床暖房 6.3kW×78戸(一条工務店オリジナル、HPは長府製)